

第11回

- 講演者：平場 誠示 氏（東京理科大学理工学部）
 - 題目：多次元吸収壁安定運動に関連する無限マルコフ粒子系
 - 日時：平成20年11月28日(金) 16:30～17:30

独立な無限マルコフ粒子系について、各粒子の運動が半空間の吸収壁安定運動と呼ばれる確率過程のときに、以下の問題について解析する。

- 測度値確率過程としての見本関数の性質
- マルチンゲール部分に着目した分解定理（セミマルチンゲール表現）
- 分布の一意性（マルチンゲール問題）

さらに時間があれば、これを定常化するために、境界からの粒子の移入を加えた粒子系についても同様な問題について、解析する。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

45 images

[<6>]

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/rs/seminar/2008/011>

Last update: **2017/11/17 14:17**

